

皆様、本日は体調を崩し出席がかなわず申し訳なく存じます。

今日から100日先にオリンピックが開催されるようです。

先週からスポーツの喜ばしい活躍に心を打たれ、コロナ禍で沈みがちな気分を一掃してくれました。特に池江りかこ選手の「努力は必ず報われる」この言葉は人々に力を与えて下さったと思います。私はそのスポットライトから外れた男子200m平泳ぎの渡辺一平選手が五輪切符を逃して泣きながら発した「なんでこのような結果になったのか整理が出来ていない、悔しい。こんなに悔しいとは思わなかった。今まで的人生で一番頑張った時間だったが、彼等の方が努力した。一発勝負で負けたらそれまで。競泳の面白さでもあるし残酷なスポーツだと思う。」この言葉が胸に突き刺さりました。

これはどのスポーツにも当てはまることだと思います。挫けそうになったり、諦めたりの繰り返しの中で経験を重ね、チームメイトを時に良きライバルとして技術や精神を磨き合い、皆さんは後悔のない一年を送って下さい。

今後とも健康に留意し、監督やコーチの方々、仲間がこの一年クラブ活動に邁進して、勉学との両立を果たし希望する結果を残されるよう期待しております。

私の言葉は約二万人の同窓生のエールと受け止めて下さい。

羽衣学園短期大学・羽衣国際大学 同窓会美羽会

会長 濱下 恭子